

商工
観光課

高校生が修学旅行で庄原市に滞在しました!

神奈川県私立高校の生徒が民泊

1月10日から11日にかけて、神奈川県の私立高校の生徒243人が、修学旅行で庄原市を訪れ、1泊2日の民泊体験を行いました。

当日はあいにくの大雪となりましたが、到着した生徒たちは入村式で自分たちがお世話になる民泊受け入れ家庭と対面した後、78軒の家庭に分かれて民泊体験を行いました。

生徒たちは滞在した家庭でそば打ちやみ摺り、寄せ植えといった田舎体験のほか、雪かきといったこの時期ならではの作業も体験しました。普段都会で暮らす生徒たちにとって自然に囲まれた庄原市の暮らしはとて新鮮だった様子で、生徒たちは初めて見る庄原の雪景色を楽しんでいました。

民泊した家庭では、みんなで地元食材を使った料理を作り、家庭の皆さんと生徒と一緒に食卓を囲みながら食事をするなど、だんらんを楽しみました。

2日目の朝に離村式を行い、生徒たちは民泊した家庭と別れ、庄原市を出発しました。離村式のあいさつでは、生徒からお世話になった民泊受け入れ家庭への感謝の言葉とともに「自分たちの住む地域では雪があまり降らないので、庄原の雪を見てとても驚いた」という感想がありました。

生徒たちを受け入れた家庭からは「とても素直で良い子たちで、家の

仕事も積極的に手伝ってくれた」雪の多い地域に来るのは初めてだったようで、長靴を履いて雪の上を歩くだけでとても喜んでくれた」といった感想がありました。

1泊2日という短い時間でしたが、お互いにかけてがえない貴重な体験となったようです。

民泊受け入れ家庭を募集中!

市では民泊体験を受け入れていただける家庭を募集しています。子どもたちと一緒に心温まる体験をしてみませんか?

【民泊登録の申し込み・問い合わせ】
庄原市さつやま体験交流協議会事務局(庄原市観光協会)
☎0824-75・0173



1. 入村式で民泊受け入れ家庭の人と対面/2. 生まれて初めての雪かき/3. かまくらを作った生徒も/4. 雪だるまが完成/5. 6. 民泊受け入れ家庭で料理にチャレンジ/7. みんなで食べる食事は格別/8. 離村式では民泊受け入れ家庭の皆さんが生徒を見送った

危機
管理課

安心・安全を守る誓いを胸に

平成30年庄原市消防出初式



横原団長の訓示



掛さんの宣誓



整列する団員・署員

1月14日、庄原市総合体育館で平成30年庄原市消防出初式が開催され、庄原市消防団員、備北地区消防組合職員約800人が参加しました。

式典では、平成29年に退団した消防団員を代表し、前団長の岡原恭昭さんに感謝状が贈呈されたほか、火災の初期消火などに協力した方や、現役団員の永年の功績者に対し、各種表彰状などが贈呈されました。

また、新入団員などへの辞令交付が行われ、新入団員を代表し、口和方面隊の掛真佐夫さんが消防団員としての決意を力強く宣誓しました。

新たに就任した横原靖弘団長は「市民の生命・財産、安心・安全な生活を守るために、技術の錬磨、消防精神の高揚に努めるよう一層の尽力を願う」と訓示しました。

市民の安心・安全を守っていく使命に対し、決意を新たにしたい一日となりました。